

東北森林管理局入札等監視委員会 審議概要

(ホームページ掲載日：平成30年12月28日)

開催日及び場所		平成30年12月21日（月）東北森林管理局 2階大会議室		
委員		柴田 一宏（弁護士） 河野 隆治（公認会計士） 小川 浩義（秋田魁新報社 編集局整理部長）		
審議対象期間		平成30年7月1日～平成30年9月30日		
審議対象案件		324 件 うち、1者応札件数 100 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 2 件		
抽出案件		39 件 うち、1者応札件数 11 件 (抽出率 12.0 %) (抽出率 11 %) 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件 (抽出率 - %)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	7 件 うち、1者応札件数 6 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
	随意契約	5 件		
	測量・建設コンサルタント等業務	一般競争	5 件 うち、1者応札件数 1 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし
			簡易公募型プロポーザル	該当なし
			標準型プロポーザル	該当なし
	その他の随意契約		5 件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
	物品・役務等	一般競争	10 件 うち、1者応札件数 4 件 契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件	
		指名競争	該当なし	
		随意契約（企画競争・公募）	該当なし	
随意契約（その他）		7 件 うち、契約の相手方が公益社団法人等の件数 0 件		
(特記事項)				
委員からの意見・質問、それ	意見・質問		回答等	
	○抽出案件 ①No.124の工事費内訳書の分析について、間接費の内訳は具体的にどういった内容なのか。		①現場人件費や労務管理費等、事業実行に必要な会社の経費である。	

<p>に対する回答等</p>	<p>②①の内容は、直接経費に含まれないのか。</p> <p>③No.198について、1回目及び2回目の入札が不落で、その後、見積もり依頼し、不落随契で契約となった背景は何か。</p> <p>④業者の手持ち事業を把握して、事業発注する時期等の分析は行わないのか。</p>	<p>②直接経費は、作業に従事する作業者の労賃や使用する機械の材料等に係る経費であり、間接費は事業の進行管理する会社側の必要経費が該当する。</p> <p>③入札時に手持ちの事業があったり人員の確保が見込めないため不落となったと思われるが、その後、手持ち事業が消化されたり人員の確保が見込める等から契約に至ったと思われる。</p> <p>④造林事業については、把握や分析までは行っていない。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し部長が講じた措置]</p>	<p>平成30年度第2四半期について、おおむね適正に行われていたものと判断する。</p>	

事務局：東北森林管理局 企画調整課

(注)公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。